

平成19年12月教育委員会定例会会議録

付議事項

議案第46号 和歌山県教育委員会教職員倫理規則（案）について

中村総務課長から、職務の執行の公正さに対する県民の疑惑や不信を招くような行為の防止を図り、公務に対する県民の信頼を確保するために制定したい旨の説明があった。

委員から、利害関係者との規定に関して質問があり、総務課長から国や県の倫理規則に準じて制定するため、大きな相違点はないとの説明があった。

委員から、規則の制定を機会として、教育行政に対する信頼を損なわない遵法精神の徹底にさらに心掛けてほしいとの意見があった。

以上の審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第47号 教育職員の免許状に関する規則の一部を改正する規則（案）について

辻本給与課長から、学校教育法の一部改正による条ずれに伴い、規定の改正を行いたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第48号 市町村立学校職員の給与に関する規則の一部を改正する規則（案）について

議案第49号 市町村立学校職員の初任給、昇格、昇級等の基準に関する規則の一部を改正する規則（案）について

給与課長から、市町村立学校職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、子等にかかる扶養手当の額に差異がなくなったことにより規定を改正するとともに、学校教育法の一部改正による条ずれに伴い、規定の改正を行いたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第50号 和歌山県スポーツ振興基本計画（案）の策定について

森岡スポーツ課長から、平成6年2月の県スポーツ振興審議会答申（「21世紀を展望した本県スポーツ振興方策について」）以来13年余りが経過し、スポーツや社会を取り巻く環境が大きく変化する中、新しい時代にふさわしいスポーツ振興を図る必要性から、スポーツ振興法に基づき、本県のスポーツ振興基本計画を策定したい旨の説明があった。

委員から、子どもの体力が低下しているため、幼児期教育においては行政との連携を密にして特に遊びを重視してほしいとの意見や、市町村教育委員会や地域のスポーツ団体と連携しながら、子どもの発達段階に応じた運動や団塊世代を活用して世代を越えた活動を検討してほしいとの意見があった。

以上の審議の結果、原案のとおり決定した。

- 議案第51号 和歌山県立高等学校規則の一部を改正する規則（案）について
議案第52号 和歌山県立特別支援学校規則の一部を改正する規則（案）について
議案第53号 和歌山県立中学校規則の一部を改正する規則（案）について
議案第54号 技能教育施設の指定等に関する規則の一部を改正する規則（案）について
議案第55号 学校教育法施行細則の一部を改正する規則（案）について

熱川県立学校課長から、学校教育法の一部改正による条ずれに伴い、規定の改正を行いたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第56号 公立中学校教頭人事異動（案）について

楠小中学校課副課長から、在外教育施設への教員派遣に伴う公立中学校教頭の後任人事について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。